

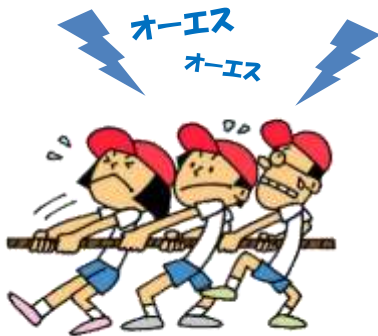


プラザニュース

(c)1999 Atsugi City Multimedia Volunteer

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711

Windows でもない Android でもない OS が注目されている!?



皆さん、「OS」という言葉は聞いたことがありますよね。Operating System の略でパソコンやスマホなどの基本部分のソフトのことです。パソコンではマイクロソフト社の Windows やアップル社の Mac OS、スマホではグーグル社の Android やアップル社の iOS が有名ですね。

アメリカなどでは最近、小中学校など教育現場で Chrome OS（「クローム オーエス」と読みます）のパソコンが採用されるケースが増えているそうです。日本でも今後増えていくと予想されます。一方、そんな OS はよく知らないという人もまだまだ多いのではないのでしょうか？今回は、今注目のグーグル社がパソコン用に開発した Chrome OS について取りあげます。

Chrome OS ではメールやインターネット検索、文書作成や表計算、写真の管理、予定表など、パソコンで行う主なことをすべて Google Chrome のブラウザ上で行っています。また、パソコンの中にはメールや写真を保存せず、クラウド（インターネット上）に保存します。それ以外では下記のような特徴があります。

長所

- Chrome OS は無料。
- 動作が速い。起動も終了も速い。電池の減りが少ない。
- 比較的古い Windows などのパソコンでも問題なく動く。（つまり古いパソコンの OS を入れ替えて使うことが可能）
- パソコンの中にデータを保存しないので、万が一パソコンが壊れても、紛失しても、データがなくなる心配がない。
- パソコンを買い換えたときもデータの入れ替え作業不要。
- 基本的にソフトをインストールしないので、ウイルスが侵入する危険が少ない。



短所

- インターネットにつながっていないとほとんど何もできない。
- プリンターなどは限られたものしか使えない可能性がある。
- デジカメやスマホをケーブルで繋いで写真をパソコンに移すなど、今のパソコンで普通にできていることができない可能性がある。
- 市販されているソフトはほとんどが Windows 用なので使えない。
- 参考書などが限られているので何かあったときに自分で対処する必要がある。



教育現場で Chrome OS パソコンの普及が広がっているのは、値段が安くて長く使え、生徒 1 人に 1 台用意でき、ソフトのインストール作業をしなくても表計算などが使えるのが便利なようです。また、タブレットと違いキーボードが付いているのでプログラミングなどの授業にも向いているそうです。

このような Chrome OS ですが、「インターネットとメールくらいしかパソコンは使用しない」という人は、一考の余地があるかもしれません。

折しも、Windows 7 のサポート終了まで約 1 年。あなたのパソコンを廃棄することにして、且つリサイクル費用を払うよりは、そのパソコンに無料の Chrome OS を入れ、延命・再活用という選択肢が増えたと考えることもできます。Windows Vista のパソコンでも実績があるようです。もちろんご要望があれば、マルボラでもお手伝いをしたいと思います。





マルボラからのご案内

マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。

「土曜のパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。
申込後のキャンセルは、早めに連絡をしてください。

パソコンの手ほどき

日 時：毎週木曜日と土曜日の 10 時～12 時
定 員：木曜日 10 名、土曜日 4 名 (4 回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンを行います。
また 2～3 名のグループレッスンも可能です。

*希望受講日の前日正午に締め切ります。5 回以上の受講希望者は、お断りする場合があります。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

土曜のパソコン講座



日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時
定 員：16 名 (何回でも受講できます)

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

講座日程

	12月	1月	2月
文書作成 (応用)	(年賀状) 1日	-	(文書の体裁) 2日
パソコンの基礎	8日	12日	9日
インターネット	15日	19日	16日
表計算	(住所録) 22日	(基礎) 26日	(現金出納帳) 23日

* 12月27日(木)、12月29日(土)、1月3日(木)、1月5日(土)は、休講です。

木曜の実習教室 (連続基礎講座)

日 時：木曜日の 10 時～12 時 (年間計 8 回実施)
定 員：6 名 (開講日に連続して出席できる方)

市販のテキスト (受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます) を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。

*内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせします。開講初日の 3 週間前を予定しています。

日 程：「ワードの基礎」 1 月 10 日より (5 週連続)

質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時

予約は不要です。質問・相談など (15 分程度) がある場合には、直接おいでください。



コラム

自動車免許の返納について

ここ何年も高齢の方の事故が毎日のように報じられています。

事故を起こそうと思って起こしている方はおられないと思いますが、咄嗟の判断や危険回避が遅れるなど、どうしても年齢とともに身体機能の衰えが出てきます。

事故を起こす前に親に免許証を返納させようかと考えていたところ、返納後に交付される「運転経歴証明書」を提示すれば割引サービスを受けられることを知りました。自治体や企業団体にもよるので、利用前には確認をしていただきたいですが、割引を受けられるのはホテル・タクシー・飲食など様々。ひとつひとつの割引額は 5%～10%なので微々たるものですが、すべて利用すると 5 年 10 年後には結構大きな額になっているのではないのでしょうか。

また返納することで身分証明書がなくなってしまう懸念もありますが、返納後に交付されるこの証明書は、金融機関等で本人確認書類として使えるようです。

しかし個人的には、移動手段と引き換えにするわけなので、電車やバスなど公共交通機関の割引が県内外問わず、もっと対象の幅が広がればいいなと思ったりします。(N)



私の父も、高齢者ドライバー。子供らの心配をよそに週 3 回のテニスに車を使います。事故を起こしたこともないし、元々慎重な性格でもあり、一応(?) しっかりしています。

テニスコートまでは電車とバスを乗り継ぐ必要があり、荷物も多いであろうし、免許を返納させるのは、父の趣味や友達付き合いを奪うことにつながるのが悩みです。そこで、車でテニスを続けることで父の QOL (生活の質) は維持しつつ、高齢者の運転を助ける仕組みをいろいろ調べてみました。

ハード面では、アクセルとブレーキの踏み間違いを防ぐためペダルを 1 つに統合した装置が市販されていました。踏み込み操作はブレーキ専用にするので、誤操作を激減させるそう。ソフト面では、急ブレーキや速度超過など危険運転すると、あらかじめ指定のアドレスにメールが届くサービスなど。これは定期的に運転状況もレポートされるので、本人も客観的に自分の運転のいけないところを把握でき、きたるべきときにはスムーズな返納につながるかも。

自動車メーカーからも誤操作の制御や運転支援の機能などいろいろ出ていますが、メニューが出揃ったところで、頑固な父親の説得作業が一番難関と思われれます(汗)。(mm)

